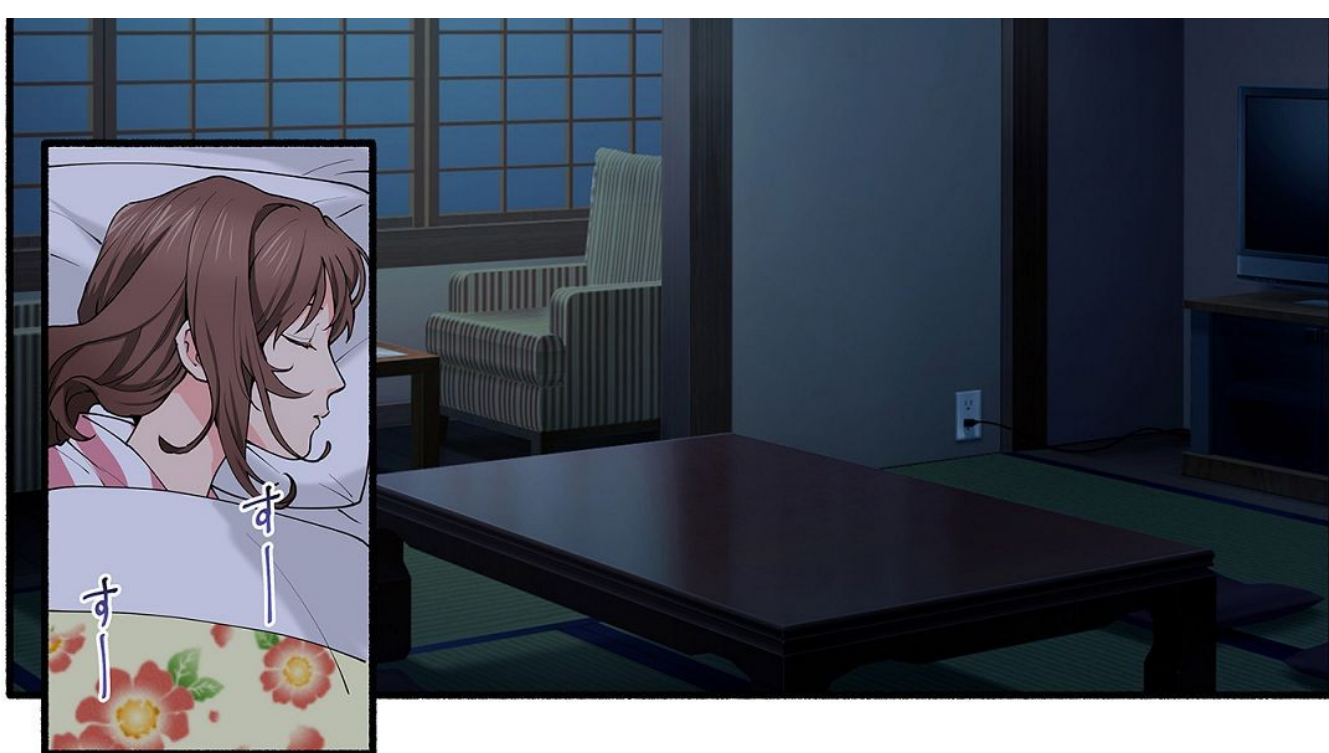




初恋の娘

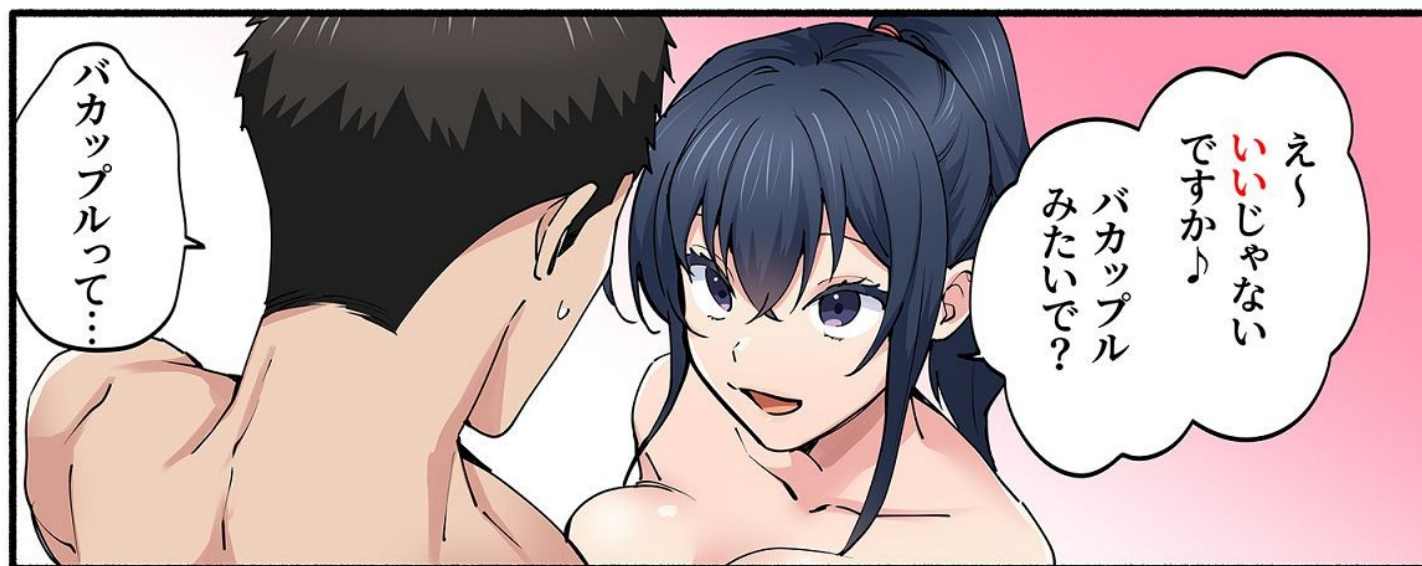
昔好きだったあの人の娘

④





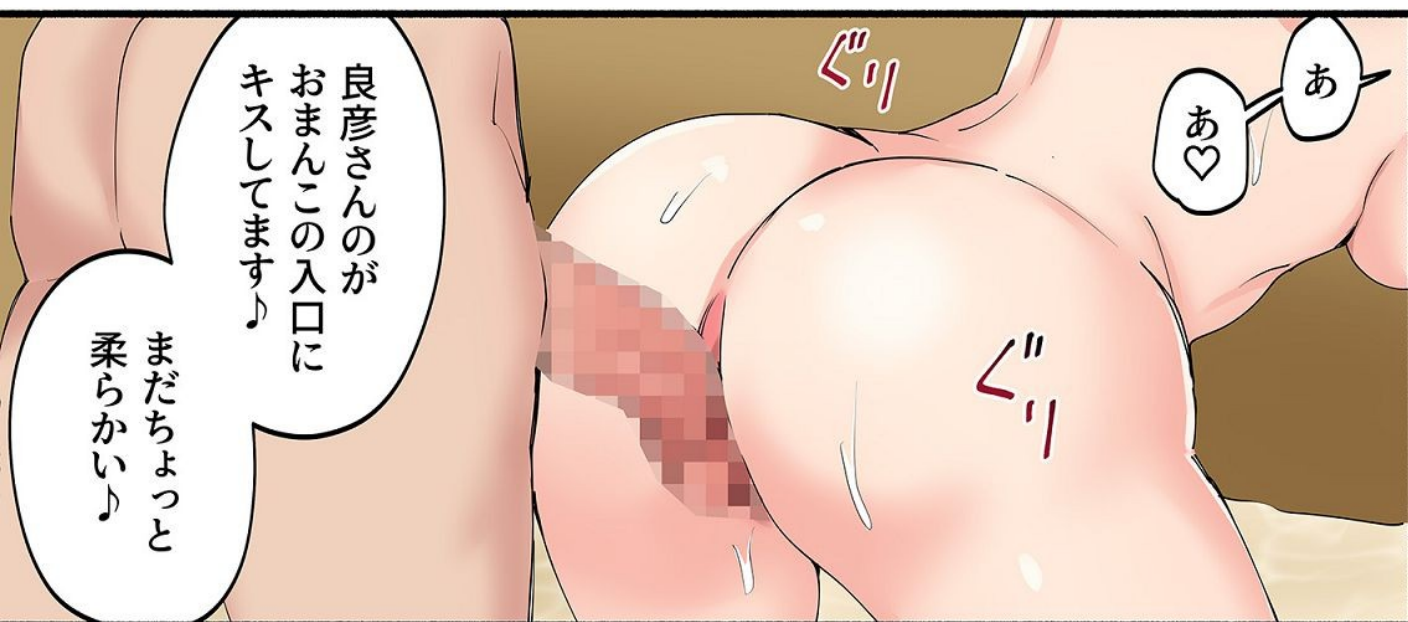














すすっかり
忘れてた！

そうだ
もし穂乃果さんに
見られたら！

もし起きて
探しにきたら…

ってふふっ

ビキイ

ビキ

なんで
おちんちん
硬くしてるん
ですか♪

ちちが…！

パ
チュ

パ
チュ

頼りにしてた
良彦さんが…

自分の娘と
絶賛セックス
真っ最中♪

ママ一体どんな顔
するんでしょうね♪

はっ

はっ

はっ

~~~~~ツ









…そういえば  
修学旅行の時  
覚えてる？

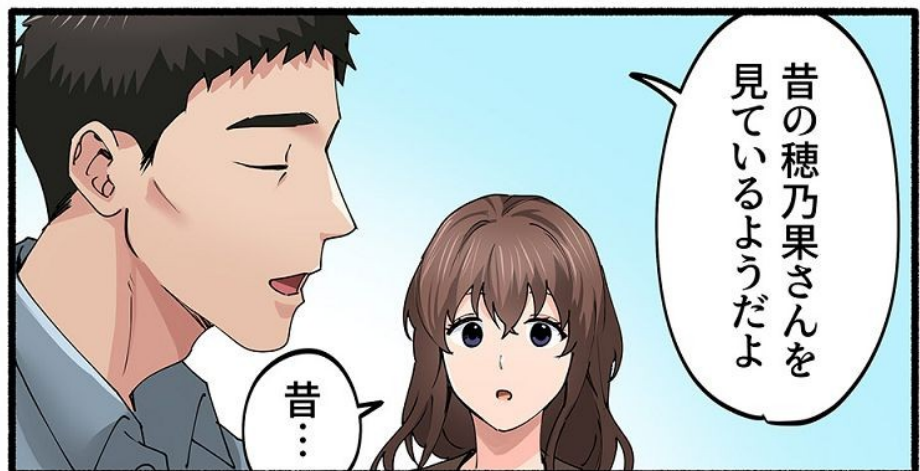
へ？



友達にお土産  
買ってこつて

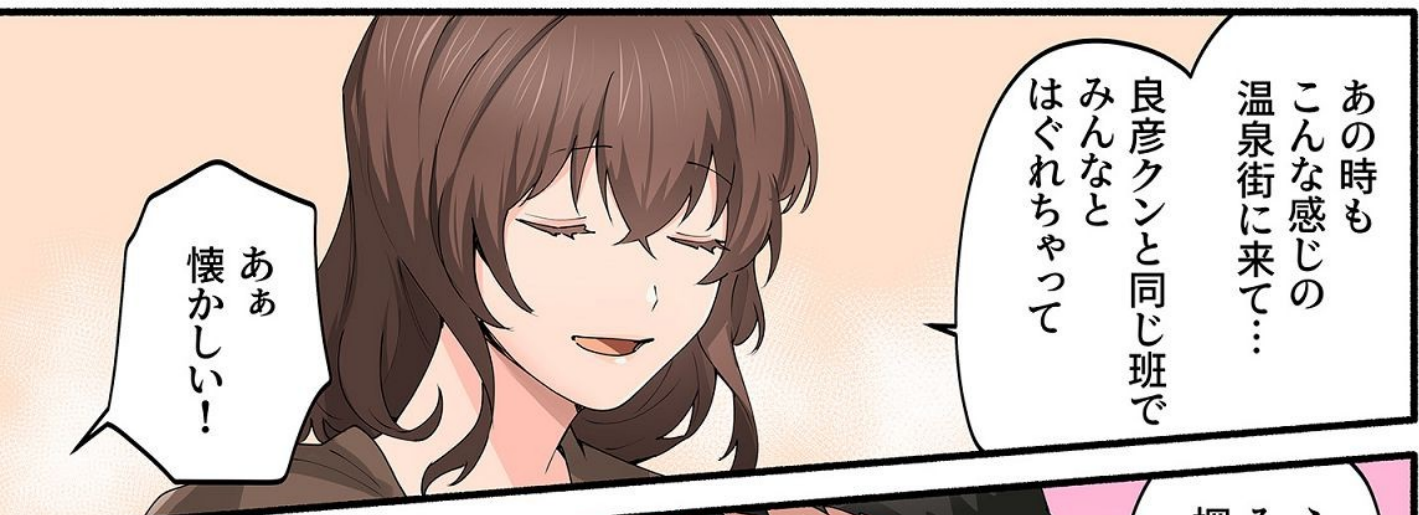
そっか

沙也果ちゃん  
明るくてクラスでも  
人気ありそうだしね



昔の穂乃果さん  
を見ているようだよ

昔…



あの時も  
こんな感じの  
温泉街に来て…  
良彦クンと同じ班で  
みんなと  
はぐれちゃって

ああ  
懐かしい！



ふたりで  
みんなを  
探してたっけ

思えば  
その時くらい  
だっけ

穂乃果さんのことが  
好きだって  
自覚したのも

たまにね  
考えるんだ

え？

…勝手すぎるわよね  
自分でも  
イヤになっちゃう

卒業式の日  
もし仮に…

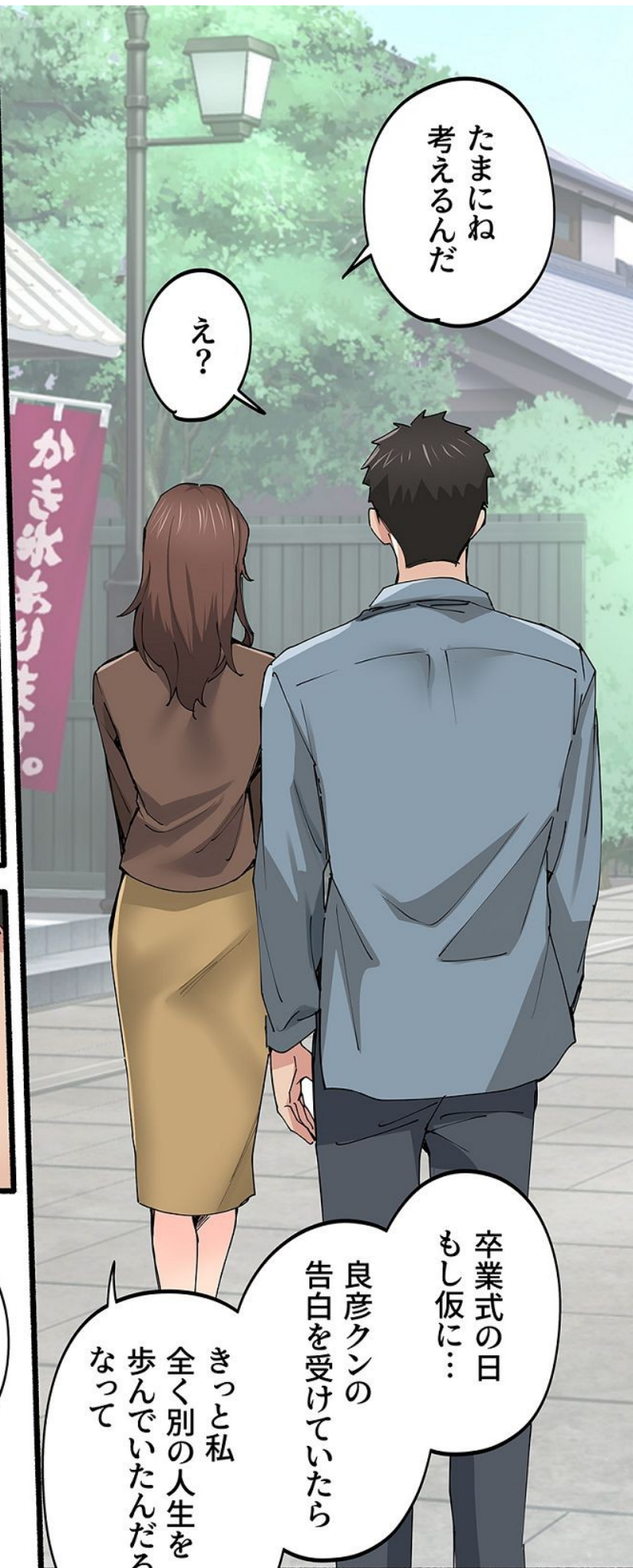
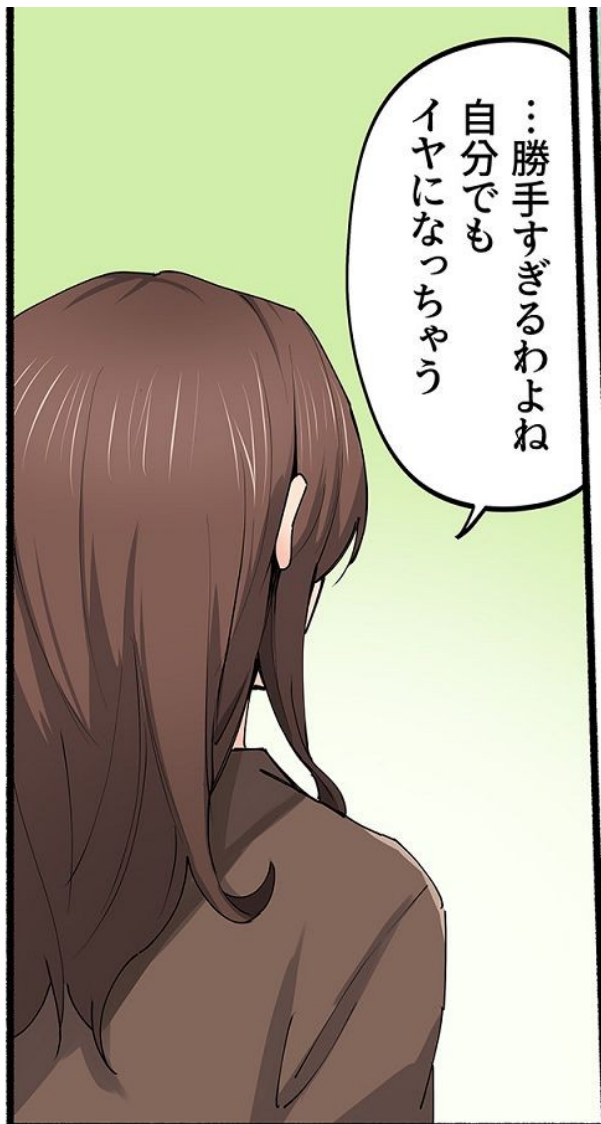
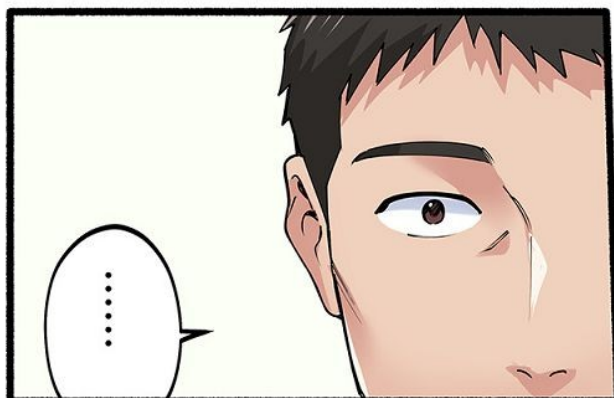
良彦クンの  
告白を受けていたら

きっと私  
全く別の人生を  
歩んでいたんだろう  
なって

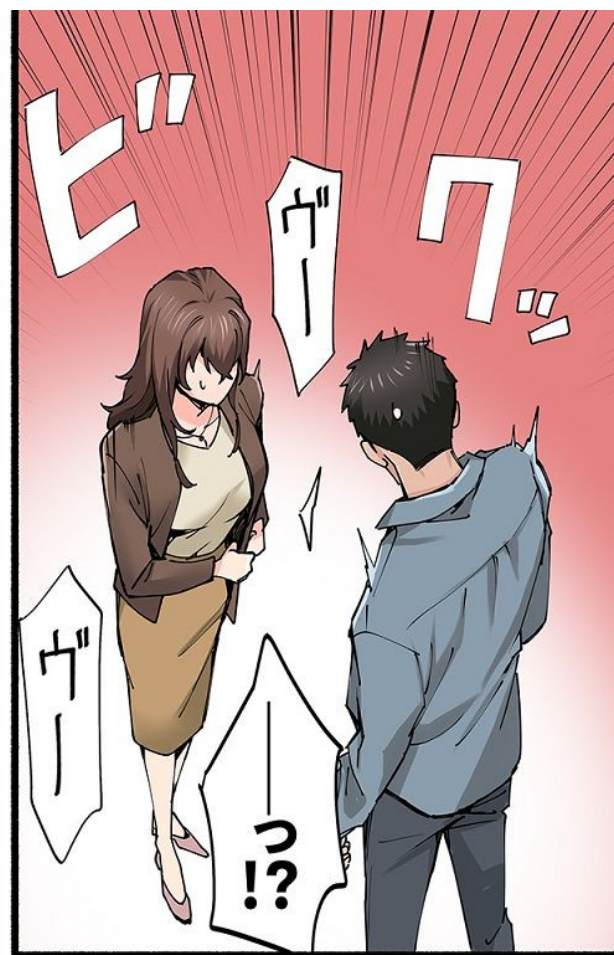
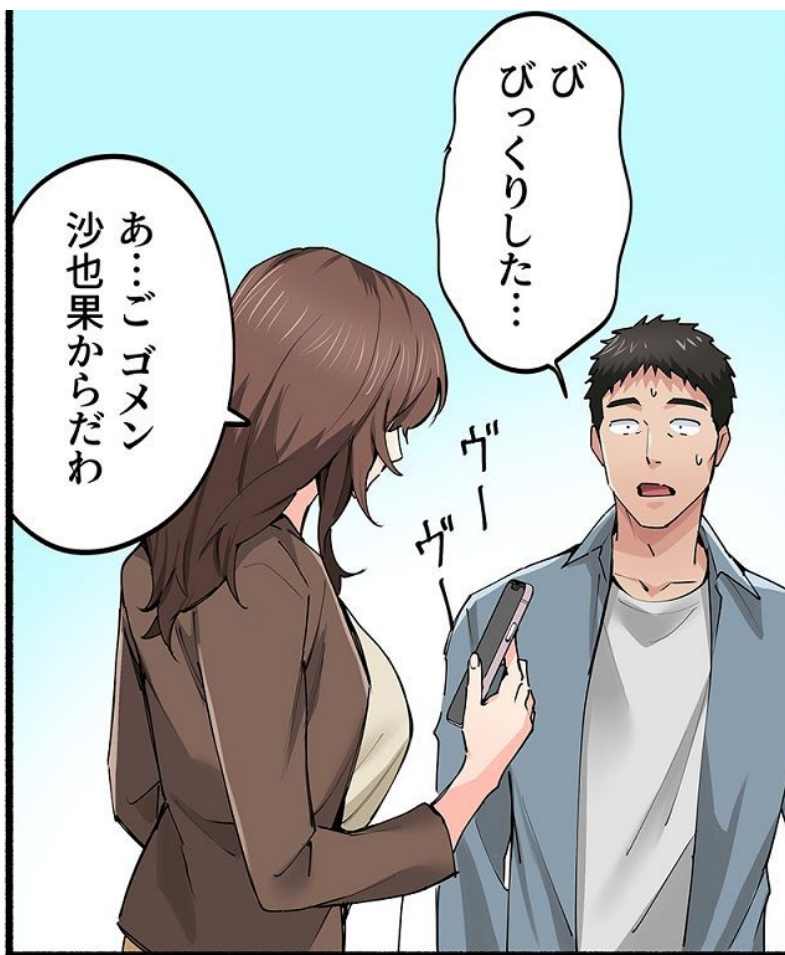
…俺に

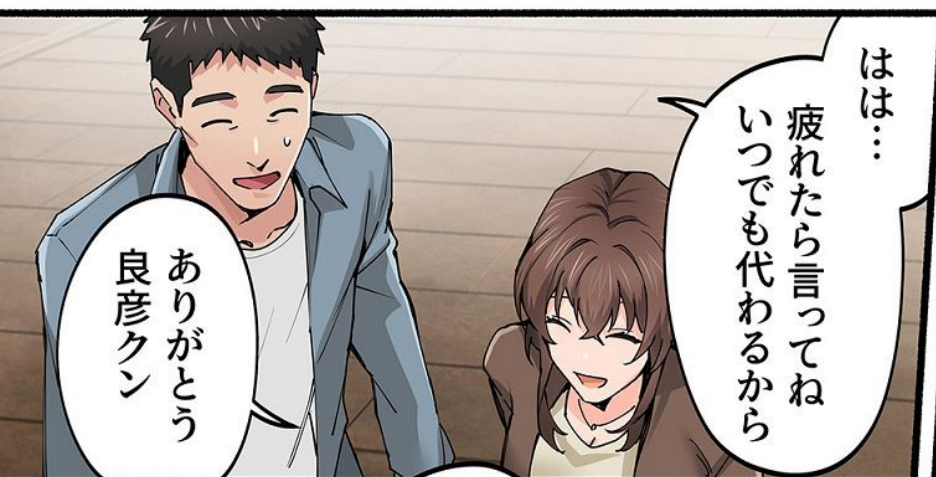
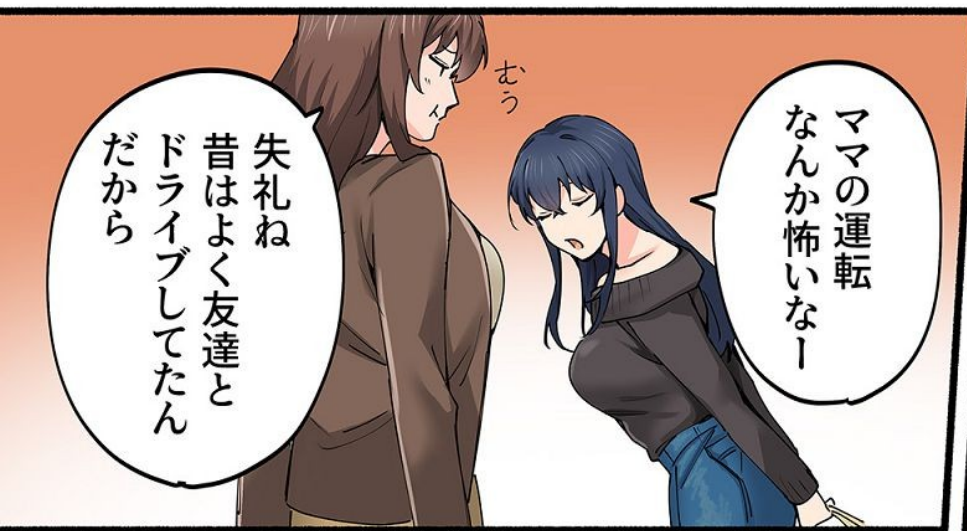
いつでも  
頼ってよ

え









旅行を終え  
月曜日

穂乃果さん…  
あの時一体  
何を言おうとして  
たんだろ

もしかして…

いや流石に  
自意識過剰だよな

ん？

学校に行ってる  
時間のはずじゃあ…

……

沙也果ちゃん？

家に来て

……家に来て  
って……

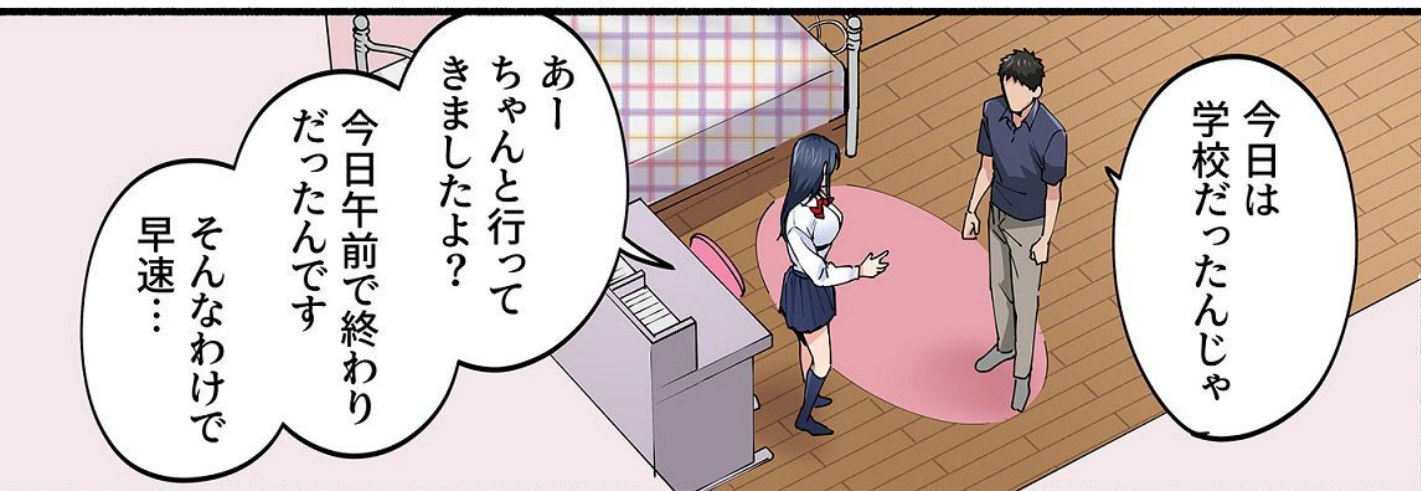
とりあえず  
行ってみよう



あの  
沙也果ちゃん？



お来た来た  
昨日振りですねー  
良彦さん♪



今日は  
学校だったんじゃ

あー  
ちゃんに行って  
きましたよ？

今日午前で終わり  
だったんです

そんなわけで  
早速…



な  
何を…？

あー出た

すぐ  
すつとぼけるー



しましよつか♪

エッチに  
決まってる  
じゃないですか

ママも  
夜まで仕事だし

今なら  
時間を気にせず  
やりたい放題ですよ

…なあ  
沙也果ちゃん

どうして…  
俺なんかに  
ここまで

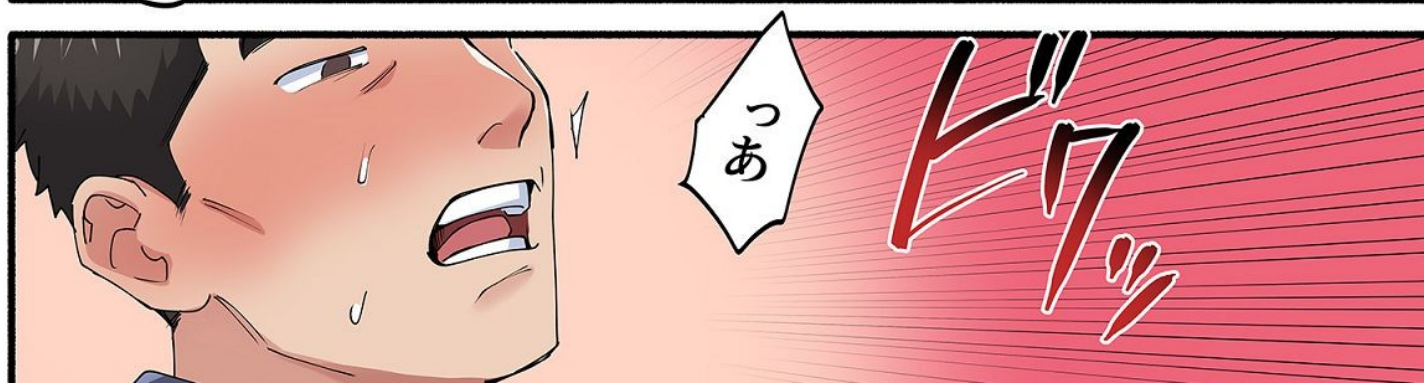
え？

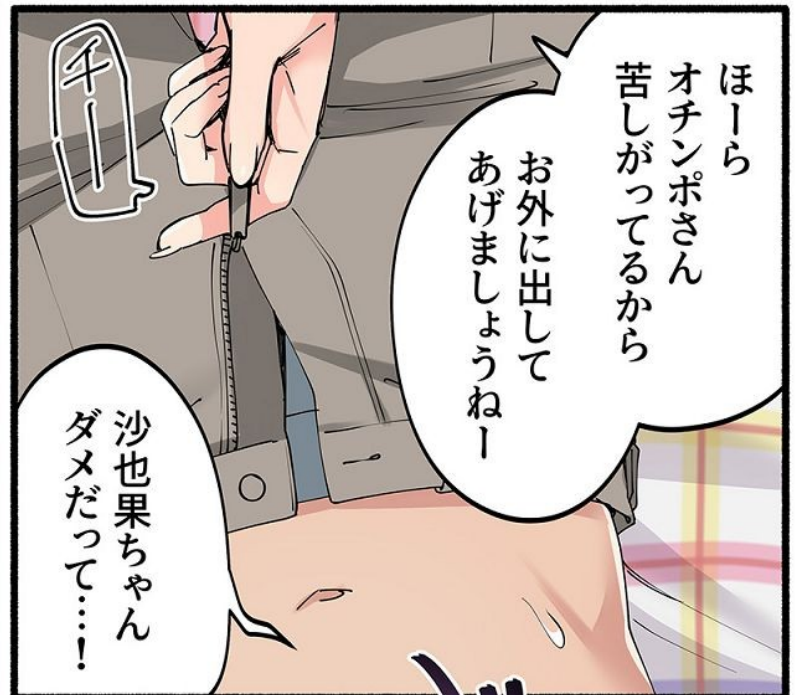
わからないんだ  
沙也果ちゃんが  
俺に固執する理由が

失礼な  
言い方だけど

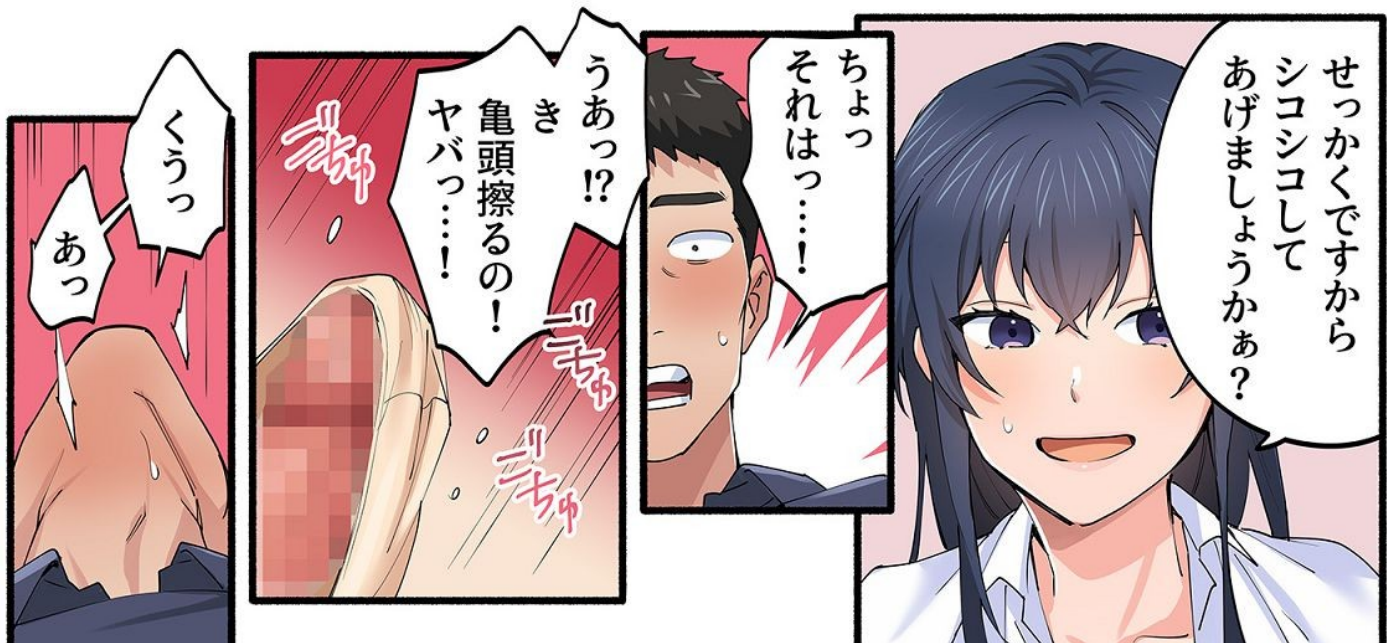
ただエッチしたい  
だけなら  
俺なんかよりも  
良い人が…











思った以上に  
効果抜群♪

敏感な箇所に  
パンツのスベスベ生地  
擦りつけられて♪

さっきより  
感度マシマシじゃ  
ないですかあ♪

ビィ

沙也果  
ちゃんっ

大丈夫ですよ

最初から良彦さんが  
射精我慢できるだなんて  
思ってませんから？

いいですよ  
イっちゃって♪

ママの生パンツに  
包まれながら  
ぴゅっぴゅしましょ♪

ゴシ

ゴシ

ああっ  
は激しっ

イクっ

イ……!

ちゅ  
ちゅ

ちゅ



まさかこれで  
終わりだなんて  
思ってませんよねー

のし

相変わらず  
絶倫♪

出したばかりなのに  
オチンポが  
お尻押し上げて  
きてる♪

正直わたしも  
我慢  
できないので…

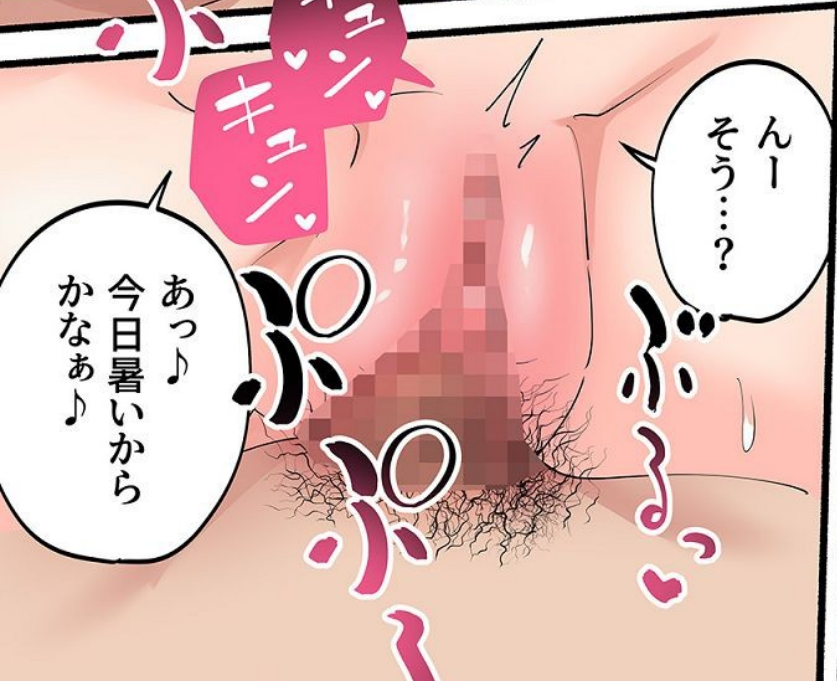
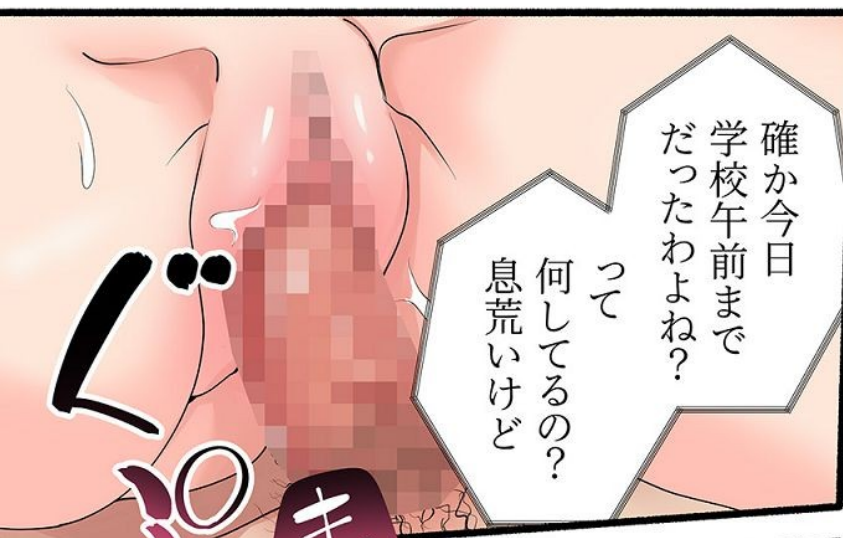
早速  
挿れちゃいますね？

うあっ  
はっ…!!  
入っ…!!

びくっ

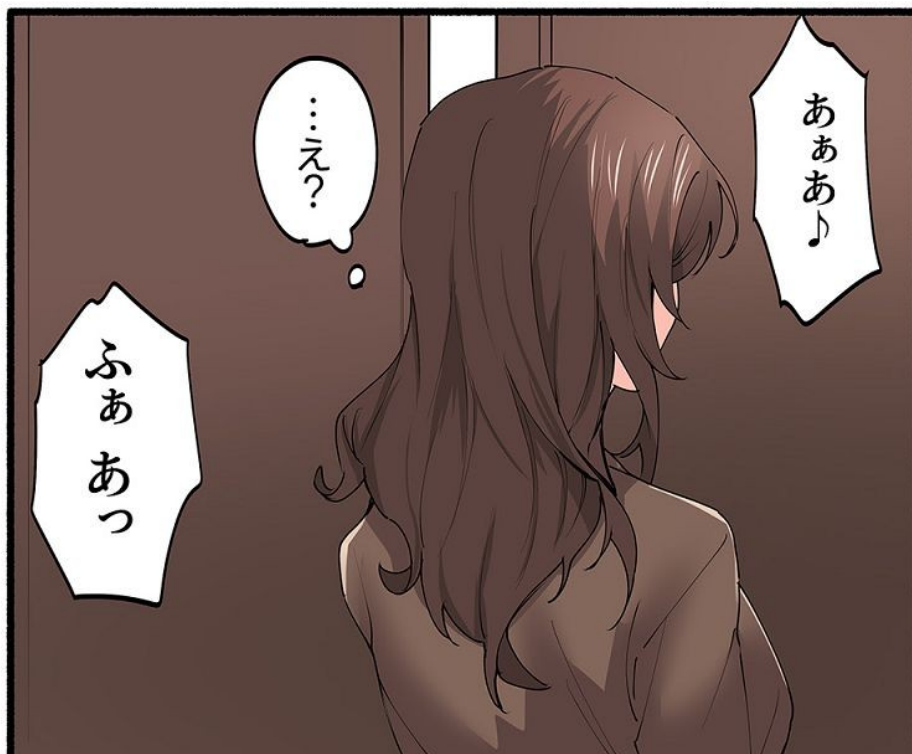
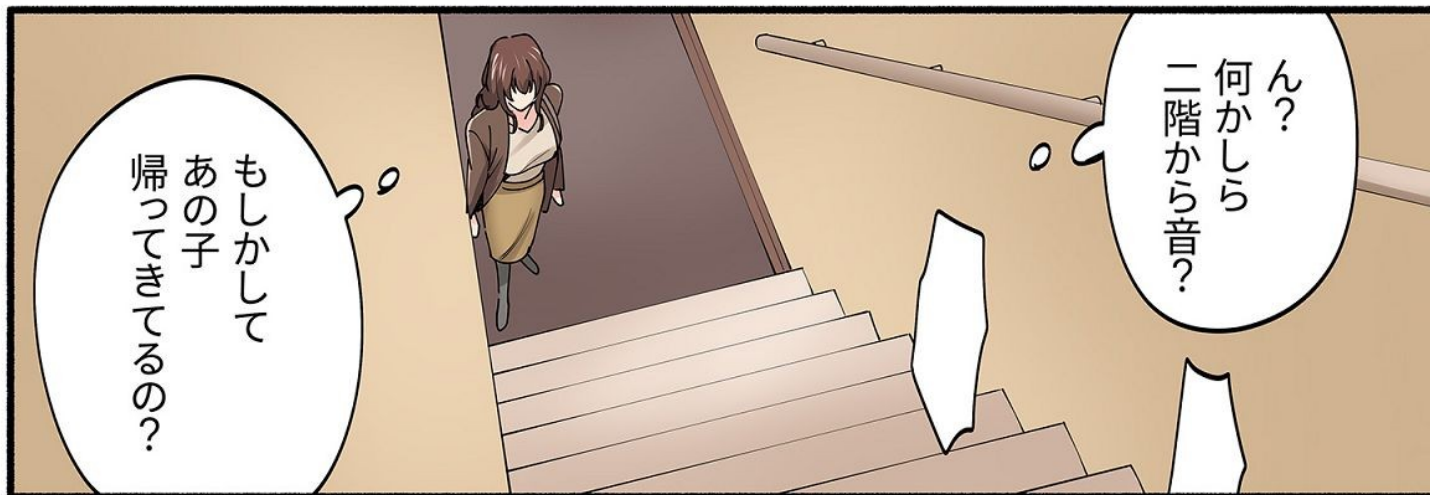












グチャグチャって  
オマンコすごい音っ♪

えっ!?

えっ

えっ!?

何で…  
良彦クンと  
沙也果が…

セックス  
してるの…?

あー

沙也果  
ちゃん?

ふふっ

良彦さん  
ママがね

帰って  
きちやった  
みたい